

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（2日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	洲本市教育委員会		代表者名	高鍋 謙二郎
担当者部署	学校教育課		連絡先電話番号	0799-22-6266
担当者役職	指導係担当係長	担当者氏名	佐藤 慶一	連絡先E-mail
住所	656-8686 兵庫県洲本市本町三丁目4番10号			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	松田 孝
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	今回は洲本市学校教育情報化推進委員会でも委員長として、本市の令和4年度教育情報化推進計画策定の際の指導・助言をいただいた。中でも、学習指導要領で育成すべき資質のうち、学びに向かう力や自己調整力の育成について指導していただいたことは非常に参考になった。
アドバイザーへの要望事項	来年度は直接学校を訪問し、児童・生徒の状況を見て、指導していただきたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年3月2日	13時30分	16時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	洲本市役所本庁舎		最寄駅	洲本高速バスセンター
	所在地	兵庫県洲本市本町三丁目4番10号		最寄駅からの交通手段	送迎
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 事務局職員 企業 教職員	人数 20 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 （具体的にご記入下さい）	GIGAスクール構想1年目、本市では情報端末の活用面ではある程度の成果が見られた。今後、授業面ではさらに高次な教育目標の達成に向けての取組が必要である。また、情報端末を授業以外でどう活用するかが大きな問題である。	
支援により目指す成果 （具体的にご記入下さい）	今後は、授業面ではタキソミーの考えを取り入れた授業設計、授業以外では活用頻度の高いものから、情報端末を活用していきたい。そして最終的には学校のDXを目指して取り組む予定である。	
アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	アドバイザーからは学習指導要領で育成すべき資質・能力のうち、学びに向かう力や自己調整力の育成方法などを具体的に指導していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	本市のGIGAスクール構想後の授業設計として、根幹となる非認知能力の育成が課題であった。今回、具体的な育成方法や評価の方法などを指導していただいたことは非常に有意義であった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	ネットワークの整備、子ども用の情報端末の整備	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別途、添付します。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	令和4年度は別添資料のとおり。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

